

# ひろら

茨城町立広浦小学校  
学校だより  
平成26年11月5日発行  
第14号

## なかよし集会

10月23日(木)

6年児童会が中心になり、「なかよし集会」を行われました。本校は、みんななかよく「**笑顔輝く学校**」を目指しています。集会では、縦割り班ごとに輪になって「広浦小のよいところ」「言われてうれしいことば」などについて話し合ったり、互いに班のメンバーのよいところを伝え合ったりしました。友達が見ていてくれた自分のよいところを聞いて、恥ずかしそうにしながらも、うれしそうにしていた子どもたちの表情が印象的でした。

ぜひ、ご家庭でも、ご家族のよいところを伝え合ってみませんか。



各学級で話し合った  
**スマイル宣言**～みんながもっとなかよくなるために～

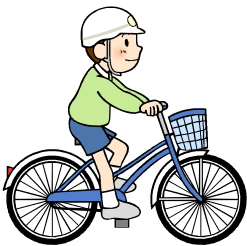


- <1年>  
一人より みんなで一しょが 楽しいね
- <2年>  
元気なえがおで「おはよう」  
楽しい学校のスタートだ
- <3年>  
「ありがとう」その一言で 場がなごむ
- <4年>  
わかり合えば 仲良く友と 明るい笑顔
- <5年>  
下校時も みんな笑顔で 「また明日ね」
- <6年>  
「ありがとう」その一言で  
つながる気持ち

## もし、交通事故にあったら

茨城県警察本部交通企画課，茨城県教育庁保健体育課，  
茨城町教育委員会から

最近、県内で、生徒の登下校中に、自動車と自転車とが接触して転倒し、打撲や擦り傷等のけがをしているにもかかわらず、事故相手が「大丈夫か」と声をかけただけで、その場を立ち去ってしまう事案が多く報告されているそうです。児童には、次のように指導をしました。ご家庭でもあわせてご指導ください。



運転していた人に、「大丈夫か」「たいしたことないね」などと言われたら、

① 「**家の人に電話をしてください。電話番号は\_\_\_\_\_です。**  
**家の人に来るまでいてください**」と伝えましょう。

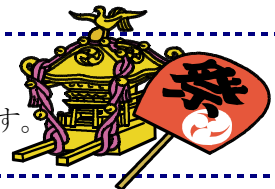
※または、学校に電話をしてもらいましょう。

② 痛みがあるときは「**〇〇がいたいです**」とこたえましょう。

※ 「**大丈夫です**」とこたえてはいけません。

そのまま、立ち去られてしまいます。

11月1日(土)「しいの木まつり」の開催に際しましては、保護者の方をはじめ、高年者・地域の皆様など、大勢の皆様にお力添えをいただき、盛大に開催することができました。皆様のご協力、ご支援に感謝申し上げます。次号で、しいの木まつりの様子を紹介いたします。



# ひろうら

茨城町立広浦小学校  
学校だより  
平成26年11月11日発行  
第15号

## しいの木に みんなできざもう 広浦の心 しいの木まつり 11/1(土)



高学年の演奏する「広小太鼓」の中，低学年の担ぐ御神輿入場

しいの木まつりは、児童相互や保護者、祖父母、高年者、地域の方々との交流の場をもつことで、児童が、収穫の喜びを味わったり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりすることをねらいとして開催しました。



ひめ丸くんサプライズ登場



小浦会と二八会の皆様によるお囃子

### □□ 学習フォーラム (各学年発表) □□



1年  
アサガオの観察から気付いた発見と歌



2年  
劇「ニャーゴ」



3年  
オペレッタ「かさこじぞう」とリコーダーの演奏



4年  
音読タイムから「早口言葉」参観者も参加して



5年  
ミュージックベルの演奏「威風堂々」「富士山」と豆知識



6年  
英語劇「桃太郎」

### □□ お祭り体験広場 □□

ブライトリージャー栗原和行さんやソフトボールクラブ、高年者、PTAの皆様と一しょに、竹とんぼやお手玉、メンコ、輪投げ、ベーゴマ等たくさんの遊びを行い、ふれあいを深めました。また、お茶席では、長洲昌子さんと長洲敏子さんのご指導により抹茶をいただきました。

ふれあい昼食では、広浦小水田で栽培したもち米を使ったおいしい五目おこわをいただきました。作り方はブライトリージャー川又良枝さんにご指導いただきました。広浦振興会からは、しじみ汁をいただきました。

### □□ 感謝の会 □□

読み聞かせをしてくださっている「しらゆきひめ」の方々、児童を見守ってくださっている安全ボランティアの方々へお礼の言葉と、感謝の合奏「宇宙戦艦ヤマト」「広小太鼓」を贈りました。

読み聞かせの会「しらゆきひめ」のみなさんは、「はらぺこあおむし」カーテンシアターを見せてくださいました。



今年も、大勢の皆様にお力添えをいただき、盛大に開催することができました。皆様のご協力ご支援に感謝申し上げます。

# ひろうら

茨城町立広浦小学校  
学校だより  
平成26年11月17日発行  
第16号

## 11月11日(火)フリー参観



9月22日付けの「学校だより 第10号」にも掲載しましたが、1学期末に実施しました「よりよい広浦小学校をめざすための学校評価」自由記述欄に次のようなご意見をいただきました。

「母親だけでなく、父親、祖父母が見られる授業参観があってもよいのではと思います」

たくさんの皆様にお子さんの成長の様子を見ていただきたいと思うのは私たちも同じです。そこで、今年度は、11月のフリー参観を計画し、過日の実施となりました。

フリー参観の際に実施しましたアンケートの結果等を以下紹介いたします。

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない (単位 %)

	A	B	C	D
児童は、主体的に学習している。	56	34	10	0
児童は、話をよく聞いて授業に参加している。	70	30	0	0

### フリー参観についての主な感想等

- ・ 1時間限定の授業参観と違い、都合に合わせてみるので参観しやすかった。
- ・ 来年度もぜひ開催してほしい。
- ・ 普段の子どもの様子が見られたように思う。とてもよい。
- ・ 休み時間の子どもの様子も分かりよかった。
- ・ 11月は他の行事もあるので、できれば他の月に実施してほしい。  
→ 茨城県では、教育に対する関心と理解をいっそう深める機会として、毎年11月1日を「いばらき教育の日」、11月を「いばらき教育月間」としています。教育の日を含む教育月間には、学校・家庭・地域社会が連携を図り、さまざまな取り組みを推進しています。本校では、その取り組みとして、11月に「しいの木まつり」「フリー参観」「マラソン大会」を行っています。
- ・ 土日に開催してほしい。  
→ 1年間の授業参観や行事などが、同じ曜日になるべく偏らないように年間の計画をしています。年度始の授業参観や運動会、涸沼浄化キャンペーン歩く会、しいの木まつりなどが土日いずれかの開催になることを考え、今回は平日に開催しました。来年度も同じ曜日に偏ることがないように計画をしていきます。ご理解ください。

### メッセージをいただきました。主なものを紹介いたします。

- ・ とても楽しい授業でした。ありがとうございました。
- ・ 分かりやすい授業、考える力が身に付く授業でした。子どもたちも楽しく学んでいました。
- ・ 子どもたちがよく考えて、自分の意見がきちんと言っていました。先生方に感謝しています。

☆ 温かいメッセージをありがとうございました。これからも「にこにこ」(明るい笑顔、明るいあいさつ)、「いきいき」(「自らやる」ことの大切さ)、「わくわく」(目標や夢の実現に向けて)を大切に、笑顔輝く学校づくりに全職員で取り組んでまいります。



平成26年度「地域との連携による学校の防災力強化推進事業」における

## 防災教室を開催します。

今年、各地で土砂崩れや浸水などの被害があり、多くの命が奪われました。自然災害は、いつでも、どこでも起きる可能性があります。発生したときの被害を最小限に抑えるためには、自然災害について正しい知識を身につけておくことが大切だと考えています。そこで、「自らの命を守るために、自然災害についての理解を深め、状況に応じて主体的に行動する能力や態度を育てる」をねらいとした防災教室を開催します。

日時 平成26年12月8日(月) 13:30~14:30

場所 広浦小学校 音楽室

内容 防災教室 講話 「自然災害を知って 命を守る行動を」(仮題)

講師: 茨城大学教育学部 准教授 大辻 永 先生

講師の大辻先生は、平成25年11月23日(土)いこいの村涸沼において開催された「第13回ひぬま環境フォーラム」で、涸沼や涸沼川の隠された地形、潮の満ち引きや降雨、強風、湖底の堆積物、そして人間活動などが複雑に絡んだ涸沼の水質についてデータを示しながら分かりやすく説明してくださった先生です。ご自身、涸沼には年に何回も足を運び、広浦は特に好きな場所とおっしゃっていました。昨年は、あんばまつりもご覧になったそうです。そんな大辻先生ならではの、ここ広浦の防災についてのお話は何えると思います。

保護者の方をはじめ、地域の皆様、どうぞ、子どもたちと一緒に講話をお聞きください。お待ちしております。ご来校の際は、上ばきをお持ちください。